

赤十字血液センターだより



石川県赤十字血液センター

さちしお

「血液事業をとおして、みなさまの幸せに貢献する」との願いを込め、幸せの「幸(さち)」と「血潮(ちしお)」を組み合わせ、名付けられました

石川県
赤十字血液センターHP



4月19日に金沢工業大学で学内献血を実施しました。
この日は68名と、多くの方にご協力をいただきました!
学生が一丸となり、呼びかけを実施しました!



SACHISHIO
Vol.148
2023 Jun.

ありがとうございました。

4月26日に中能登町行政サービス庁舎で献血を実施しました。
写真の伊藤茂さんはこれまで129回ご協力いただいております。
今回で400mL献血は卒業になりますが、
成分献血があと1回できることが分かり、
130回目のカードを見せていただける事を楽しみにしています♪



greetings

ご挨拶



石川県赤十字血液センター 所長
中尾 真二

日頃より献血へのご理解とご協力を賜り有難うございます。令和5年度に入り、過去3年間はまばらであった外国人観光客の方を街中で見かけることが多くなってきました。コロナウイルス感染予防のための制限が全国的に緩和され、石川県内にも以前の活気が戻りつつあるようです。コロナウイルス禍では、定期健診離れや病気の方の受診控えが問題になっていました。病院においても、コロナウイルス患者さんの増加によって医療がひっ迫していたことに加えて、感染拡大を防ぐために、輸血を必要とする大きな手術や治療を控える傾向にありました。それらが解消されつつある現在、病院における血液製剤の需要が高まっていくことが予想されています。この冊子を手に取られた皆様には、親しいご友人・ご家族にも声を掛けて頂き、献血というボランティアの大切さと、それによって得られる喜びを伝えて頂けますと幸いです。

金沢工業大学学友会に所長感謝状を贈呈！



金沢工業大学では、学友会学生健康委員会が主催する学内献血を昭和48年から継続的に実施されています。引き続き新型コ

ロナウイルス感染拡大の影響がある厳しい状況の中、令和4年度に17回、計821名の学内献血を実施して頂き、前年度と比較して献血者127名増を成し遂げ、県内の輸血医療を支えていただきました。その多大なご尽力に感謝の意を表し、3月6日(月)当センターの中尾所長より、感謝状と記念品を贈呈いたしました。

金沢工業大学の皆さん、ありがとうございました！

Thank you
so much.



県内で献血の呼びかけボランティアを行なう「石川県学生献血推進委員会」が3月4日(土)、第2回総会を開催し、学生ボランティア総勢19名が参加しました。総会では、令和4年度に委員会を中心となって行った献血活動の振り返りと令和5年度の活動計画について議決が行われ、次年度の活動に向け、実りある会議となりました。



令和4年度 第2回石川県学生献血推進委員会総会



日程	活動	会場
5月20日(土)	令和5年度第1回総会	石川県赤十字血液センター
6月14日(水)	世界献血者デー呼びかけボランティア	献血ルーム ル・キューブ
7月 2日(日)	七夕献血キャンペーン2023	県内大型ショッピングセンター

令和5年3月に 献血ルーム「ル・キューブ」は 開設9年目となりました！

開設1年目には、北陸新幹線が金沢まで開通し、金沢駅から徒歩15分という利便性の良さから、関東圏から来てくださる献血者が増加しました。

日帰りで兼六園に観光し、ついでに献血に寄って行かれる方もいらっしゃいます。街中にあることから、ウォーキングやサイクリングで来所される方も多いです。

休憩がてら献血をご来訪の際はドリンク無料ですので、水分補給をしっかりしていただきますようお願いいたします。また最寄りの提携パーキング駐車券(まちP)も発行しております。近くにご来訪の際はぜひお立ち寄りください。

去年から従来のラプラッドに加えアプリ登録も可能となり、予約して頂きますと、事前問診が出来て、予約ポイントが貯まり人気のプレゼントと交換できます。ツイッターで随時予約状況発信をしておりますので、ぜひご覧ください。

また、「ル・キューブ」では、年間を通じていろいろなキャンペーンを行っております。

キャンペーン中はステキな記念品もあり、コロナ禍で控えていたハンドマッサージなどのイベントも再開してきておりますので、イベント確認の方もよろしくお願いいたします。お楽しみに！

公式Twitter
はじめました



@ishi_kenketsu

Point
Present!



血液バッグ型の
エコカイロと保冷剤です。



※画像は記念品の一例です

永年献血

長きにわたり献血にご協力いただきありがとうございます
今回献血を卒業された皆さまをご紹介します



ひがし
東 茂さん
(2023.1)
しげる
(金沢市在住)

20歳健診時に初めて献血をしました。献血の参加減少を耳にしています。若い人たちにもっと参加を希望します。



おお いし ひろ かず
大石博一さん
(小松市在住)
(2023.3)

自分の健康管理とボランティアのつもりで献血をしてきました。又、趣味も兼ねて小松から来てました。沢山の若い人達にも献血していただきたいです。自分の血液が人の役に立って嬉しいです。

献血 Topics

水分を摂って献血しよう！

献血した方に時折見られる気分不良の原因のひとつに「水分不足」があります。献血ルームや移動採血車では献血前に水分摂取をお願いしていますが、実はもっと前からの水分摂取が大切という説があります。これから暑くなるとたくさん汗をかく時期になってきますが、熱中症対策としても水分摂取を意識することが多くなってきます。また、エアコン等で快適な温度で過ごせる会社や学校などもありますが、適温の中で過ごすと人間の体は喉が渇いたと感じにくくなります。一般的に一日に必要な水分の量は食事からの水分も含めると成人男性で約2.5㍑です。献血すると脱水気味になりますのでさらに多くの水分が必要となります。献血に行こうと思った日の朝から、欲を言えば前日夜から、いつもより多くの水分を摂ってご来場いただけだと安心です。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



参考:厚生労働省 「健康のため水を飲もう」推進運動 (mhlw.go.jp)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/topics/bukyoku/kenkou/suido/nomou/index.html>

CHECK

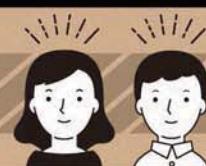
石川県立田鶴浜高等学校 衛生看護科の学生の皆様が見学に来られました。

田鶴浜高校衛生看護科の学生の皆様が3月22日(水)に見学に来られました。献血された血液から作られた赤血球、新鮮凍結血漿、血小板の各製剤の特徴、保管方法などについて説明を受けました。血液製剤を見るのが初めてなので、赤血球製剤を見た時の驚いた様子がとても印象深かったです。また、血小板のスワーリング(血小板の円盤状の形態が保たれているときに、血小板製剤を蛍光灯にかざしゆっくりと攪拌すると確認できる渦巻き状のパターン)を見るために、血小板を蛍光灯に当ててじっくり確認されていました。未来の看護師さんに血液製剤を実際に取ってもらい理解してもらういい機会となりました。日本の将来の医療のため、これからも頑張ってください!



職員紹介

New Face





総務課

せき ぐち あ み
関口亜美さん

今年度から石川県赤十字血液センター総務課に配属となりました。経理関係の業務は初めてなので、ミスの無いように丁寧に業務を行っていきたいと思います。また、献血者の方と接する機会はあまりありませんが、皆様のご協力があってこそ血液事業が成り立っていることを心に留めて業務を行っていきたいと思います。



採血課

く ぼ ち はる
久保智春さん

血液センターの看護師として働き始めて1年以上経ちました。以前は病院勤務でしたが、血液センターではとても丁寧に献血者の問診や体調確認をして、未来で輸血をされる患者さんの安全を守っていることに驚き、改めて献血のありがたみを知りました。まだまだ勉強することばかりですが、よろしくお願いします。

あとがき

マスクの着用が3月13日より個人の判断に委ねられました。私は、花粉症もあったため、まだ着用しています。先日、手土産を買うため金沢駅へ行くと、多くの方がマスクを外し、どこか開放感がある姿でショッピングを楽しんでいました。このような姿を見ると、早くコロナウイルスの感染が収束し、そして終息することを心より願うばかりです。

(2023.4.18 総務課歴4年目女子)